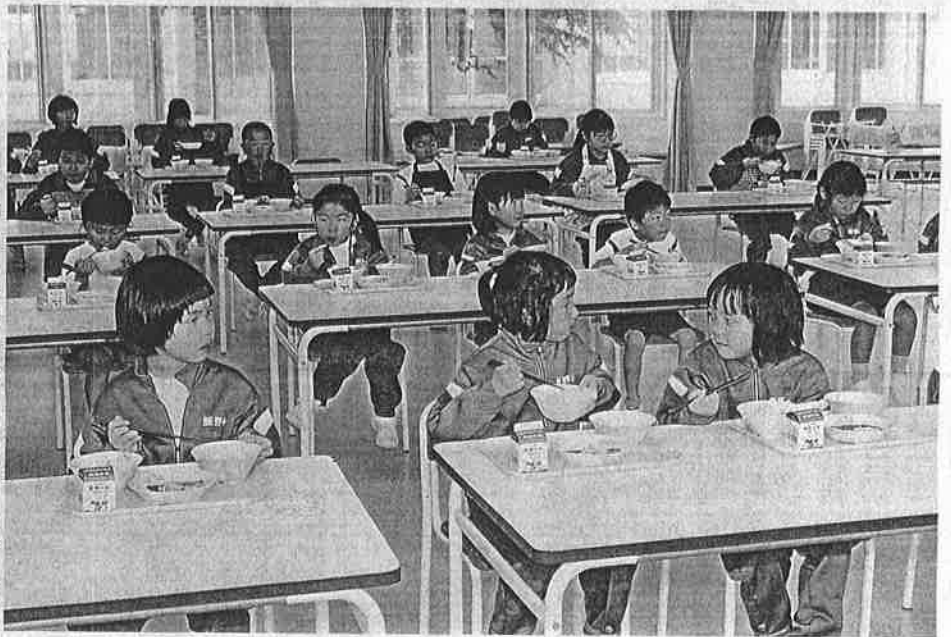


入善・小中学校 給食再開に合わせ 児童ら笑顔で「富富富」



入善町の小中学校で25日、給食再開に合わせて富山米新品種「富富富」のご飯が出された。

同町は今年度、通常の入善産コシヒカリに加え、月1回のペースで入善産「富富富」を味わう機会を確保するとしていた。ただ、新型コロナウイルスの影響で4月10日から臨時休校となったため、再開に際し「笑顔で『富富富』給食」

と銘打って提供した。

飯野小では、従来は給食時に全校児童がランチルームに集まっていたが、この日は3密を防止するため、1、3、6年生が対面式を避けて座り、ほかの学年は各教室で食べた。6年生の野坂知代さんは「甘みのあるご飯で、友達と一緒になので一層おいしかった」と話した。

富山米新品種「富富富」の給食を味わう児童 入善町飯野小